

持続可能な地域航空のあり方に関する研究会（第6回）
議事要旨

1．日 時：平成29年3月2日（木）10：00～12：00

2．場 所：中央合同庁舎3号館4階特別会議室

3．出席者：竹内健蔵座長、奥直子委員、加藤一誠委員、花岡伸也委員、矢ヶ崎紀子委員、李家賢一委員（座長以外、五十音順）

4．議事概要について

（1）事務局より、資料1「複数社で協業する場合の規制（概要）」と資料2-1「航空会社・地方公共団体からの主な要望事項」と資料3「論点整理（案）」を説明。

（2）各委員からの主なご意見は以下のとおり。

- ・協業も含めて既に様々な努力を航空会社や地方自治体が行っているが、根本的解決には至っていない。
- ・地域あるいは関係当事者により地域航空に対する危機感に温度差が感じられた。
- ・補助金に依存しない持続可能な地域航空に向けては、協業促進を通じた抜本的対策が必要であり、こうしたことについて、航空会社や地方自治体といった関係者と共通認識を持つことが必要。
- ・抜本的な対策という観点からは、最も効果的な対策は何かという点について、個社や系列又は地域といった単位を超えて検討できる仕組みが必要。
- ・個社や系列又は地域単位を超えて検討できる仕組みについて、現在の担い手を統合又は合併するというアイデアも「選択肢の1つ」ではないか。
- ・上述の論点やアイデアについて、関係する航空会社等と意見交換をしてはどうか。
- ・対策については、短期的なものと長期的なものに分けて整理すべきではないか
等

（3）事務局より、委員から提案のあった航空会社等との意見交換を調整するとともに、来年度以降に意見交換を踏まえた論点整理及び中間取りまとめに向けた作業を行う旨の説明が行われた。